

ビッグデータ

ビッグデータ活用によるお客様や社会のイノベーション加速に向け、富士通製品・サービス群を「FUJITSU Big Data Initiative」として体系化し、多くのお客様とともに検討・実践に取り組んでいます。富士通は、センサー技術、ネットワーク技術、データ蓄積・管理・分析技術など、ビッグデータの利活用に関わる多くの最先端技術と、それらを総合的にサポートする人員体制を有しており、データからの新たな価値創出およびお客様と社会のイノベーションを実現します。

オファリング	業務プロセス改革	マーケティング高度化	商品・サービス強化		
SI	インテグレーション・サービス				
アプリケーション/ ソリューション	ビジネスイノベーション ソリューション	ソーシャルイノベーション ソリューション	社会インフラソリューション		
	アナリティクスソリューション (Operational Data Management & Analytics)				
	BI/BAソリューション	データキュレーションサービス	ビッグデータ人材育成サービス		
ビッグデータ プラットフォーム	インメモリ	カラムストア	並列分散処理	複合イベント処理	マスターデータ管理
	IoTプラットフォーム	スマートデバイス	サーバ/ストレージ	PCクラスタ	クラウドサービス
	センサー/センシングネットワーク				

■ 主なイノベーション例

故障予測による設備メンテナンス高度化

工場やプラントなどにおける、画像・音響といったメディアデータや温度・圧力といったセンシングデータなど、様々なデータから設備の故障を予測。無駄のないメンテナンス計画の立案と実行により設備稼働率を向上。メンテナンスの効率化による運用コストの削減と生産性の向上を実現。

需要予測の高度化によるSCM最適化

社内で所有する業務データと、ソーシャルメディアなどの外部データをリアルタイムに分析することで、需要の変動要因を捕捉。精緻な需要予測を実施することで、生産管理・在庫管理・店舗運営の最適化を実現。

“個”客ごとの体験価値の最大化

オムニチャネル経由で入手した様々な顧客情報と、ソーシャルメディアなどの外部データやセンシングデータを相関分析することでお客様の購買・離反予兆を捕捉。商品・サービス企画への反映や、プロモーション施策実行時のチャネル・タイミング選択の最適化を実現。

■ 体制

お客様のビッグデータ活用を支援する「ビッグデータイニシアティブセンター」を開設

フロントセンター 50人…富士通のビッグデータ関連の知見を集約し、お客様を直接支援するワンストップの窓口として、最適なソリューションを提供。

■ 実績/販売目標

2014年度（実績） 1,500億円
2015年度（目標） 2,000億円